

明けましておめでとうございます。新年最初は今年の干支にちなんだ絵本です。

『まりーちゃんとひつじ』

フランソワーズ／文・絵 与田 準一／訳 岩波書店 640円

<お勧め年齢>

乳幼児★★★ 小低学年★★☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

まりーちゃんとひつじのばたぼんのおはなし。

こひつじがうまれておこるすてきなことを、まりーちゃんとばたぼんがかんがえる「まりーちゃんとひつじ」といなくなったあひるのまでろんをまりーちゃんとばたぼんがさがしにいく「まりーちゃんのはる」の二つのおなはしがはっています。

<子どもに手渡す時のポイント>

初版が1956年。60年近く読み継がれてきている絵本です。少し小さめなので大人数のよみきかせには向いていませんが、繰り返しが心地よい文章はリズムカルでぜひ声にだして読んでみてください。カタカナが全て平仮名で書かれているので少し違和感があるかもしれませんが、その分カタカナがわからない子でも自分で読むことができる本です。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村